

# 電子版センターだより



Gunma Prefectural Education Center

群馬県総合教育センター - No.19 -

平成30年7月13日(金)配信

## <掲載内容>

	頁
1 希望研修 受講者募集のお知らせ	1
2 OJTで人材育成を図りましょう！ OJTで学校を活性化しましょう！	3
3 特別支援教育センター：研修資料の紹介	4
4 幼児教育センター：夕やけ保育研修会の紹介	5
5 子ども教育相談室の紹介	6
6 カリキュラムセンターの紹介	7
7 「第16回 ぐんま教育賞 杉の子賞（教職員の部）」の募集	8
8 総合教育センターへ来所される方へ	9

\* 編集後記 \*

## 1 希望研修 受講者募集のお知らせ

受講申込みを受け付けている希望研修を紹介いたします。是非、ご参加ください。なお、紹介する各研修講座については、当センターWebページの「研修講座」から実施要項をご覧ください。

【[http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=191](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=191)】

### 特別支援教育充実研修講座（講座コード3451）

障害者就業・生活支援センターの取組や事業主である特例子会社の取組を学び、就職や職場適応に向けた準備支援、障害者の雇用促進の取組について学びます。

【選択受講コード072502】

日時：7月25日（水） 受付12:40～12:55 講義時間13:00～15:15

内容：実践発表「障害者就業・生活支援センターの取組」

講師 障害者就業・生活支援センター トータス 所長 佐藤 あゆみ

障害のある方への就業支援や、事業主への支援等の取組を学び、在学中におけるより良い就労支援に生かします。

実践発表「障害者雇用や支援に向けた特例子会社の取組」

講師 スバルブルーム株式会社 取締役 栗田 博之

特例子会社による障害者の雇用促進の取組を学び、在学中におけるより良い就労支援に生かします。

### 情報化推進リーダー養成講座（講座コード3260）

各学校の情報化推進リーダーとしての知識と技能を習得し、校務の情報化を推進する上での運用や管理の方法を知り、組織マネジメント能力の向上を図ります。

日時：11月14日（水） 受付13:15～13:30 講義時間13:35～16:30

内容：講義「校務の情報化の実際」

講師 渋川市立渋川北小学校 教諭 上原 永護

校務の情報化に係る知識や技能を、講義や実践事例を通して知り、校内におけるICT環境の整備や具体的な運営方法を学びます。

協議「校務の情報化のための整備と改善について」

本校における校務の情報化のための機器整備と、改善のための方法を学びます。

ぐんま教職員キャリアアップ研修講座（講座コード3491）

急速に変化する社会に対応した教育の在り方を理解するとともに、実践的指導力を高め、同僚や地域と協働して教育活動を推進する力を身に付けます。

【選択受講コード112799】

日時：11月27日（火） 受付13:15～13:30 講義時間13:35～16:30

内容：講義「これからの時代に求められる資質・能力と学校教育の在り方」

講師 國學院大学 教授 杉田 洋

急速に変化する社会に対応した教育の在り方を理解するとともに、実践的な指導力を高めます。

【選択受講コード011701】

日時：1月17日（木） 受付13:15～13:30 講義時間13:35～14:55

内容：講義「学校運営への参画と組織的な取組の推進」

講師 日本大学 教授 佐藤 晴雄

学校運営への参画意識を高めるとともに、同僚や地域と協働して教育活動を推進する力を身に付けます。

【選択受講コード011702】

日時：1月17日（木） 講義時間15:10～16:30

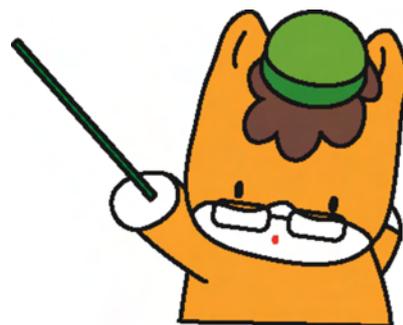
内容：講義「これからの学校・教職員に期待すること」

講師 有限会社中里スプリング製作所 代表取締役社長 中里 良一

先進的な取組を実践している民間企業の事例から、協働して教育活動を推進するために必要な組織づくりや人材育成の在り方を学び、今後の教育活動に生かします。

受講申込みの受付を終了している講座については、以下のURLをご覧ください。

【[http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=531](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=531)】

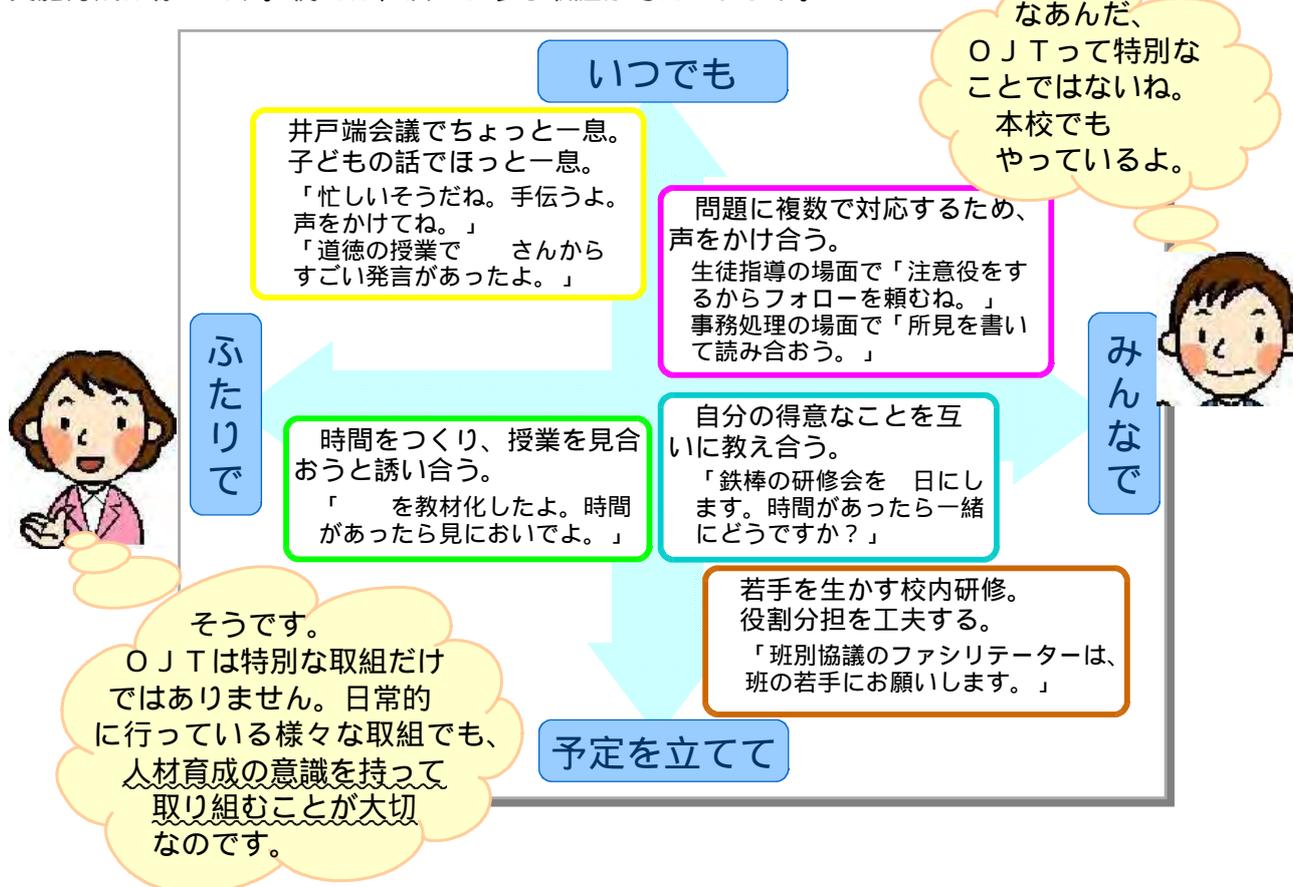


## 2 OJTで人材育成を図りましょう！ OJTで学校を活性化しましょう！

### 「OJT」ってなあに？ どんな取組があるの？

OJTは、「On the Job Training」の略。校内での実践を通して学ぶ研修のことです。人材育成の大切さをみんなで共有し、若手、ミドル、ベテランがそれぞれのキャリア段階を意識してOJTを進めましょう。そして、OJTによって『共に成長できる学校』を目指しましょう。

では、どのような取組ができるのでしょうか。OJTといっても時期によって、人数や形態によって実施方法は様々です。例えば、次のような取組が考えられます。



### 「メンターチームによる研修」のススメ

OJTの研修方法の一つとして、当センターでは「メンターチームによる研修」(メンター研修)を推進しています。校内で共に学ぶチームを編制し、参加者の困り感や必要性を大切にしてテーマを設定して行う、自主性を重視した研修です。県内でも、ベテラン教員や熟達者を講師として講義や実習を行ったり、テーマについて参加者で協議を行ったりするなど、様々な実践が積み重ねられています。



若手を中心としたメンター研修の様子

OJTに関するリーフレットは、以下のURLからダウンロードできます。是非、ご活用ください。

【[http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?action=common\\_download\\_main&upload\\_id=4516](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?action=common_download_main&upload_id=4516)】



## 4 幼児教育センター：夕やけ保育研修会の紹介



夕やけ保育研修会は、国公私立幼稚園・認定こども園・保育所の教職員等を対象として、幼児教育をめぐる課題解決のための研修会を行い、幼児教育の充実を図ります。

今年度は、幼児教育・初等教育を中心とした研究と多数の著書を執筆されている秋田喜代美先生を講師にお招きし、特別講演会を企画しました。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

開催日時 12月1日(土) 14:00～16:30(受付 13:30～13:55)

開催地 総合教育センター

内容等 幼児理解とその評価を深めるための研修に向けて

講師 東京大学大学院 教授 発達保育実践政策学センター長 秋田 喜代美

大阪府生まれ。東京大学文学部卒業後、銀行員、専業主婦を経て

東京大学大学院教育学研究科博士課程修了 博士(教育学)

現在東京大学大学院教育学研究科教授

同附属発達保育実践政策学センター センター長

近著に「保育の心意気：続々保育の心もち」(ひかりのくに)

「育み支え合う 保育リーダーシップ - 協働的な学びを生み出すために」

(訳書 明石書店) など多数。



今年度の「夕やけ保育研修会」

共通テーマ研修15:00～17:00(受付 14:30～14:55)

開催日時	開催地	内容等	講師
8月23日(木)	千代田町民プラザ (千代田町)	乳幼児の発達と ふれあい遊び	NPO時をつむぐ会内「ぴよぴよの会」 代表 横山 由美子 氏
10月1日(月)	安中市文化センター (安中市)		

地域別研修会15:00～17:00(受付 14:30～14:55)

開催日時	開催地	内容等	講師
8月22日(水)	孺恋会館 (孺恋村)	幼児の見取りと保育の基本	明和学園短期大学 教授 横坂 好枝 氏
9月5日(水)	笠懸公民館 (みどり市)	気になる幼児の理解と対応 ～ティーチャー・トレーニングをとおして～	群馬大学大学院保健学研究科 講師 十枝 はるか 氏
10月18日(木)	高崎市民活動センター ソシアス(高崎市)	幼児の見取りと保育の基本	明和学園短期大学 教授 横坂 好枝 氏

【申込方法】 Webページから、「夕やけ保育研修会申込用紙」をダウンロードして、FAXでお申し込みください。ご不明な点は電話又はメールでお問い合わせください。

T E L 0270-26-9203(幼児教育センター直通) E - m a i l youji@edu-g.gsn.ed.jp

詳しくは、Webページをご覧ください。【[http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=74](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=74)】

## 5 子ども教育相談室の紹介

子ども教育相談室では、「子ども教育・子育て相談」として、乳幼児から高校生までの教育や子育てに関する相談に対応しています。今年度も「子ども教育相談カード」を県内の各学校・園に配付しました。是非、ご活用ください。

**子ども教育・子育て相談**  
☎0270-26-9200



月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日・年末年始は除きます)  
第2・4土曜日 9:00～15:00  
※相談は無料です。通話料は有料となります。

**いじめや不登校** **生活習慣や子育て**  
**発達の遅れや就園・就学**  
**学校・園での生活や学業** など

来所相談も行っています  
☎0270-26-9221 (予約ダイヤル)  
群馬県総合教育センター 子ども教育相談室  
〒372-0031 伊勢崎市今泉町1丁目233-2 Webページが見られます

### 「子ども教育・子育て相談」について

電話相談・来所相談・訪問相談（発達相談のみ）を実施しています。

来所相談は予約制ですので、事前にお電話ください。

（電話相談の通話料は有料です。）

### 「24時間子供SOSダイヤル」について

いじめに関する緊急の相談や子どものSOS全般に対応するため、24時間、通話料無料で相談を行っています。

保護者の方も相談することができます。

### 24時間子供SOSダイヤル

☎0120-0-78310

各教育委員会等によって運営されている、全国共通のダイヤルです。

いじめに悩んだら、  
心配な友達がいいたら、  
いつでも話を聞きましょう

☆保護者の方も、相談できます  
☆24時間、通話料無料で相談できます



臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士に相談できます。

「子ども教育相談室」では、臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士への相談を受け付けています。子どもへの関わり方等について、一緒に考えたり、それぞれの立場から専門的なアドバイスを受けたりすることができます。

昨年度に引き続き、言語聴覚士による「ことばの発達土曜相談」を行っています。

また、子育てや子どもとの関わりについて、同じ悩みを持つ保護者が臨床心理士と一緒に話し合う「あったかスマイル相談会」も月1回実施しています。特に、中・高校生の保護者を対象とした相談会では、参加者から「前向きに子育てしてこうという気持ちが出てた」等の感想をいただいています。

臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士への相談を希望される方は、電話にてお問い合わせください。事前に来所による面談を行います。

開催日等の詳細については、当センターWebページの「子ども教育相談室」

【[http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=375](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=375)】をご覧ください。

## 6 カリキュラムセンターの紹介

当センター2階にあるカリキュラムセンターでは、特色ある教育活動の実現や授業の改善・充実などに役立つ教育資料・図書等を収集し、閲覧・貸出を行っています。

### 主な4つの事業について

#### 〔教育関係図書の貸出〕

授業づくりや教材研究に役立つ図書、約19,000冊を貸出しています。

校内研修など活用できる図書を学校などの団体にセットで貸出しています。

	貸出数	貸出期間
個人	5冊	2週間
団体	100冊	1ヶ月



カリキュラムセンターの図書コーナー

#### 〔教育資料の閲覧〕

学校・研究機関などから提供された教育資料、約39,000冊を閲覧できます。

「教育資料データベース」により、学習指導案、年間指導計画、シラバスを検索できます。

教育資料データベース

学習指導案・年間指導計画・シラバス

教育資料データベースURL

【[http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=452](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=452)】

#### 〔教育用ビデオ、DVDソフトの貸出〕

人権教育や情報モラル教育に関する教育用ビデオ・DVDソフトを貸出しています。

貸出数は1回につき3本で、貸出期間は1週間になります。

#### 〔資料検索サービス〕

授業で活用したい書籍や資料を、事前にお申込みいただければ、来所時すぐに閲覧・貸出できます。

申込書カリキュラムセンターのWebページからダウンロードできます。

### 資料展示について

カリキュラムセンターには、様々な資料を展示しております。こちらもご活用ください。

#### 特集図書



「特別の教科 道徳」の教科書



新任教師特集「授業づくり」



研修員作成の教材CD



研究紀要（書架室）



外国語活動・英語科



埋蔵文化財資料の展示



JICA  
(独立行政法人 国際協力機構)

当センターにお越しの際は、是非、カリキュラムセンターをご利用ください。  
カリキュラムセンターについて、詳しくは下記のWebページをご覧ください。

【[http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=68](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=68)】

## 7 「第16回 ぐんま教育賞 杉の子賞(教職員の部)」の募集

本賞は、教職員から群馬県の教育の向上に関する考え方や取組を募集するとともに、寄せられた教育の向上に関する提言やアイデアを共有し、広報活動を行うことで、群馬県の教育力向上を目指すことを目的としています。

### 募集内容

- ・教育に関する考えや実践等についての文章・論文
- ・A4(1枚40字45行)で10枚以内

### 賞(各部門ごと)

- ・最優秀賞 一編(賞状・図書カード2万円分)
- ・優秀賞 若干編(賞状・図書カード1万円分)

### 応募期間

平成30年9月3日(月)  
～10月12日(金)必着

### 応募方法

郵送又は電子メール

### 応募原稿様式

ワープロソフト等で作成をお願いします。

タイトルは、12ポイント MSゴシック体

サブタイトルは、10.5ポイント MSゴシック体

執筆者名(個人、団体又は共同)は、10.5ポイント MSゴシック体

本文は、10.5ポイント MS明朝体

- ・項立て、箇条書きなどを取り入れ、読みやすさを重視してください。
- ・図、表、写真などを入れて全体のレイアウトを工夫してください。
- ・肖像権、著作権等に十分配慮してください。

～たくさんのご応募をお待ちしています～

送付・問合せ先

群馬県総合教育センター内 ぐんま教育賞募集事務局

〒372-0031 伊勢崎市今泉町1-233-2

0270-26-9214(直通) Fax0270-26-9222

URL: [http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=183](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=183)

E-mail: [g-kyoikusho@edu-g.gsn.ed.jp](mailto:g-kyoikusho@edu-g.gsn.ed.jp)

### 平成30年度 第16回 ぐんま教育賞 杉の子賞(教職員の部)

～わかち合おう!育てる知恵、教える知恵～

<b>募集内容</b>	教育の向上のために日頃実践していること、研究していること等について、自由に主題を 設定し、論文形式にまとめてください。
<b>対象</b>	県内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校 特別支援学校・大学等教育関係機関に勤務する教職員
<b>応募原稿様式</b>	ワープロ原稿、A4判縦書き、横書き 40字×46行で10枚以内(資料、図、表を含む)
<b>応募形態</b>	個人、団体又は共同

平成29年度 最優秀賞 ■ 豊かな発声発語能力に基づいて自らの考えを生きていきと表現できる生徒の育成  
～言語活動の1層の上げと「ミラクルシート」による継続的な指導を通して～

同 優秀賞 ■ 小学校における危険回避能力の育成 一休み時間等の活用を通して一  
ひびに与する危機回避能力の育成 ～校内で起こるけが防止に向けて実践的取組活動を通して～

**募集期間** 平成30年9月3日(月)～10月12日(金)必着

最優秀賞 1編、優秀賞若干編を表彰します。

**最優秀賞** 1編(賞状・図書カード2万円分)

**優秀賞** 若干編(賞状・図書カード1万円分)

※賞状は、入賞者本人に  
通知するとともに、給  
当教育センターのWeb  
ページでも行います。  
また、入賞性は、当  
センターのWebページ  
に掲載します。

**【備考】**

- ①未発表のものとなります。
- ②郵送又は電子メールにてご応募ください。応募封筒又はメールの件名  
に「ぐんま教育賞応募」と記載してください。
- ③表紙に以下の項目を明記してください。

送付  
問い合わせ先

主催: 群馬県教育委員会 0270-26-9214  
(主管: 群馬県総合教育センター)  
ぐんま教育賞募集事務局 〒372-0031 伊勢崎市今泉町1-233-2  
URL: <http://www.nc.center.gsn.ed.jp/> e-mail: [g-kyoikusho@edu-g.gsn.ed.jp](mailto:g-kyoikusho@edu-g.gsn.ed.jp)

## 8 総合教育センターへ来所される方へ

総務係

**昼食弁当の斡旋販売を行っています。**

## 1 斡旋販売日

総合教育センターが主催する研修で、終日研修に参加する人が50人以上いる場合、斡旋販売を行っています。

## 2 弁当について

(1)幕の内弁当

(2)単価 400円(税込)

## 3 注文等について

・朝9時15分までに、1階ロビーにおいて、注文書に名前を記入してください。

・午前の部の研修終了後、講堂棟2階サロンにおいて、代金と引き替えでお渡します。

**省エネ・節電に取り組んでいます。**

冷房は、室温28度を目安に天候に応じて弾力的な運転を行っています。

10月までの期間に来所される際は、クールビズでの来所をお願いします。

**\* 編集後記 \***

通算19号となる「電子版センターだより」をお届けします。

各学校園では夏季休業を迎える時期となりましたが、当センターでは、夏季休業中も様々な研修講座を実施しております。

夏から秋にかけて、学習指導要領改訂に伴う授業改善の方策について理解を深められるような研修講座の充実を図っております。また、各学校の教育課題と向き合うために、「『考え、議論する道徳』の充実」、「発達課題を抱える幼児や児童生徒への対応」、「いじめや不登校等の予防」など、指導力や専門性を高める各研修講座を企画・運営しております。

各研修講座の詳細については、当センターWebページの「研修講座」をご覧ください。

([http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page\\_id=191](http://www.nc.center.gsn.ed.jp/?page_id=191))

また、当センター2階のカリキュラムセンターでは、授業改善等に資する教育関係資料を豊富に取り揃えていますので、是非、御利用ください。(文:T・S)